



PART 3: ENJOYING DEBATE

AN INTRODUCTION TO DEBATING IN ENGLISH

初めての英語ディベート Part. 3 ディベートの試合を楽しむ



|--|

#### 日本高校生パーラメンタリーディベート連盟 都道府県大会 推奨論題リスト

\*以下は古典的なディベートの論題です。THW は、This house would(本院は~する), THBT は This house believes that~ (本院は~であると信じる) の略称です。

THW allow gifted students to skip grades in schools.

THW stop teaching English in elementary schools.

THBT teachers' salaries should be based on students' academic performance.

THBT schools should ban animal dissection.

THBT it is better for high school students to have a part-time job.

THW introduce a fat tax on junk foods.

THW ban tobacco.

THW ban cosmetic surgery.

THW ban children from becoming professional models.

THBT watching movies at home is better than watching movies at the theater.

THBT television does more harm than good.

THW ban violent video games.

THW ban combat sports.

THBT the use of animals for public entertainment should be banned.

THW make voting compulsory.

THBT the prime minister of Japan should be directly elected by citizens' vote.

THW abolish the House of Councilors.

THW introduce mandatory retirement age for politicians.

THW set quotas for women in the Diet.

THW require all Internet users to use their real names.

THW restrict advertising aimed at children.

THBT criminal trials should be broadcasted on TV.

THW abolish death penalty.

THBT torture is justified for national security.

THBT all violent juvenile offenders should be treated as adults in the criminal justice system.

THBT governments should never pay ransom to save hostage.

THW legalize active euthanasia.

THW legalize selling organs.

THW ban abortion.

THW abolish zoos.

THW ban whaling.

THW legalize genetically modified foods.

THW ban animal experiments.

THBT Japan should introduce the carbon tax.

THBT Japan should stop using nuclear power plants.

THBT Japan should remove import restrictions on farm products.

THW raise the consumption tax.

THW set a maximum limit on salaries.

THW stop sending humans into space.

THBT Japan should make English the second official language.

#### CONTENTS / 目次

Part 1 Letter Writing and Role Playing

• Letter No. 1  $\sim$  No.4

Part 2 Picture Description Exercises

Part 3 Class Debate Competition

- Sec 1 How we have the competition
- Sec 2 Manual for chairperson
- Sec 3 Using flow sheets
- Sec 4 Adjudication
- ・Sec 5 Memo on your rounds (試合の記録)

\*Part1 と Part2 では、ディベート以外にも、論理的に、わかりやすく伝える練習をします。ディベートを通して鍛えた話す力を、ディベート以外のスピーキング活動でも応用してみましょう。

3





■ PART **1** Letter Writing & Role playing

# ■ Letter No. 1 「最近どう?」How's IT GOING?

【送り手の設定】 日本の中学 3 年生を、二週間ホームステイさせたオーストラリアの家庭の、子どもです。 その日本人の子と同年齢です。 2 0 2 0 年の Tokyo Olympic Games の開催時に日本に遊びに行きたいな あ、と漠然と思っています。オリンピックの準備がどうなのか、また日本での暮らしが最近どうか、気楽な メールを書きたいと思っています。名前やそれ以外の設定は好きに決めて下さい。

【返信する人] この夏にホームステイに行きました。送り手の子どもとは、とても親しくなり、また会いたいと思っています。それ以外のことはそのままで、あなた自身のつもりで書いて下さい。

Hi ( ),	
With warm wishes,	
	()
【Reply 返信】	

[Role play] pretend you two are on Skype and actually talking

Name

☆お返事を書いた人の(ほんとの)クラス・番号・氏名を書いてね

# ■ Letter No. **2**「日本のあれ、どうなったの?」 So, you heard About that thing?

【送り手の設定】 日本の高校に半年交換留学して帰ってきた、フィンランドの高校生です。日本のことが懐かしくなってニュースサイトを見ていたら、ある日本のニュースが目につきました。そのニュースについて、日本の友達に質問をして下さい。(ニュースは、アイドルグループの解散でも、日銀の金利政策でも何でも構いませんが、実際にあった最近の出来事にしてください。質問の内容は、日本国内にいないと恐らく分からないことに関して) \*フィランド以外に興味がある国があれば、設定を変えても構いません 【返信する人】 高校 2 年生です。フィンランドからの高校生と共通の趣味を持ち、とても親しくなり、いつかまた会えたらなと思っています。それ以外のことはそのままで、あなた自身のつもりで書いて下さい。

Hi	(	),		
				Best wishes, ( )
[Re	eply / 返信】			
1	<b>.</b>		1	
	[Roleplay]	pretend you two are		Name

on Skype and actually talking

5 143

☆お返事を書いた人の(ほんとの)クラス・番号・氏名を書いてね

# ■ Letter No. 3 [ペットのこと] So, if you are undecided on what pet to have....

【送り手の設定】 あなたは海洋生物学者で、北極の生態系について半年の現地調査をしています。結婚しているパートナーから、少し寂しいので、ペットを何か飼ってもいいか、というメールがきました。あなたは、ペットを飼うことに賛成ですが、ぜひともある特別な動物をペットにしたいと半分冗談で思っており、その内容で手紙を書いて下さい。どのペットにするかは構いませんが、特殊な動物にすること(例 penguin, polar bear, Kumamon, Funassi など )。性別、年齢などその他の設定は好きに決めて構いません。

【返信する人】 あなたは、ペットにするなら犬かネコにしたいと普通に思っています。あまり笑えないジョークをよく口にする、あなたの結婚相手の意見をやんわりと退けて、自分の希望を伝える(そして相手を説得させる)手紙にしてください。その他の設定は、自由に決めて下さい。

Best wishes, (	)
【Reply / 返信】	

[Roleplay] pretend you two are on Skype and actually talking Name

☆お返事を書いた人の(ほんとの)クラス・番号・氏名を書いてね

# Part 3

# ■ Letter No. 4「悩み相談」

【送り手の設定】 あなたは高校生で、最近少し悩んでいることがあります。とある高校生向け英字新聞の悩み相談コーナーに、その悩みへのアドバイスをもらうことにしました(知り合いに知られるとちょっと恥ずかしいので、日本語の新聞ではなく英字新聞に送ることにしました)。悩みの内容などその他の設定は好きに決めて構いません。 ただし、あまり返事に困るような難しい内容の悩みは書かないこと。

悩みの例: 3時間目が終わったぐらいで空腹で倒れそうになる。

【返信する人】 あなたは、高校生向けの英字新聞の編集者です。Gap year 制度を使って、イギリスの大学に進学する前に来日した 18 歳です。実はまだあまり日本のことがよく分かっていません。悩み相談担当で、いつもとんちんかんなアドバイスをしていますが、それはそれで人気があります。名前や性別など、それ以外の設定は自由に決めて下さい。

注意: [名詞] advice(不可算名詞です) / [動詞] advise

Hi ( ),		
	Best wishes, ( )	
【Reply / 返信】		

[Roleplay] pretend you two are face to face, at a counseling session

Name

7

☆お返事を書いた人の(ほんとの)クラス・番号・氏名を書いてね

■ PART **2** Picture Description

## ◆ [イラスト問題]

One student in your group or your partner will describe a picture. Draw a picture based on it. No Japanese is allowed!

(1)

(2) 146 8

(3)		

(4)

# ■ PART **3** Class Debate Competition / クラス内ディベート大会

#### ■ [Sec. 1] How we enjoy the in-class debate competition

#### 1) How we put you into teams

We want you to make 10 teams. Each team should be composed of from 4 to 5 members.

If you fail to make the 10 teams by tomorrow, we will put you into groups by lottery.

- \*Teams with 5 members may be asked to send one member for any group with absent students
- \* decide who will be the leader and the subleader for your group.

クラスを 10 チームに分けます。各チームは、4 人 $\sim$ 5 人です。明日までに決められなければ、くじ引きになります。

- ・5 人チームは、誰か休みの人がいた 4 人チームに当日移ってもらうことがあります。
- ・それぞれのチームで、リーダーとサブリーダーを決めて下さい。

用いるディベート形式は、以下の 2 つのうちのいずれかです。それぞれ、2 つの異なる英語ディベートの試合形式の伝統を 踏まえています。

#### 2) Debate Format

#### ① [Policy Debate] (調査型とも呼ばれます)

Affirmative Side (肯定側)	Negative Side (否定側)	Time
(A1) Constructive Speech		1.5
	(N2) Question & Answer	1
	(N1) Constructive Speech	1.5
(A2) Question & Answer		1
	(N3) Summary (肯定側議論の要約)	1
(A3) Summary (否定側議論の要約)		1
	(N4) Refutation (肯定側へ反論)	1
(A4) Refutation (否定側へ反論)		1
	9 m	inutes in total

- the judges will be the team assigned by the table arrangement (see page 12).
- one student will be assigned the role of chairperson.
- \* Decide which speaker role you and your group members take. Groups with five members, you will have two students for the questioning.
- \* このディベートのフォーマットは、第 2 次世界大戦前までに北米で広まった、裁判の訓練から始まったディベート形式を踏まえています。証拠の確認を含めた、質疑応答の時間が専門に設けられています。「ディベート甲子園」という名前の日本語ディベートの高校生大会も、この流れを受けています。1990 年代までは、「競技ディベート」といえばすなわち、この系列のものでした。



#### 2) Debate Format ②: [Very Short Parliamentary Debate] (即興型ショート)

Affirmative Side (肯定側)	Negative Side (否定側)	Time
(A1) · New argument		1 min
	(N1) · Summary & Refute	1 min
	New argument	
(A2) · Summary & Refute		1 min
· New argument		
	(N2) · Summary & Refute	1 min
7	· New argument	
(A1) · Summary & Refute		0.5
	4.5 minute	s in total

こちらの形式は、Part 2 の冒頭で導入したディベート形式です。ただし、最後に肯定側の 1 人目が否定側 2 人目が出した新しい議論に反論をする時間が与えられています。スピーチに参加しない者は、相手のスピーチ中にいつでも質問をする Point of Information (POI)を専門に行います。

\*このディベート形式は、イギリス 議会での答弁の訓練用に 19 世紀に はじまった、パーラメンタリーディ ベートの流れを踏まえたものです。 イギリスにある English Speaking Unionが中心となって、 第二次世界大戦以降に全世界の英 語圏で広まりました(日本では、その 日本支部 ESUJ、日本英語交流連盟 が 90 年代後半より普及に努めてい ます)。現在は、北米でも主流になり つつあります。



ちなみに、肯定側が向かって右側に座り、反対側が左側に座るのは、イギリス議会の与党と野党の座る座席の配置(右翼側と左翼側)に由来します。この形式のディベートでは、与えられるお題では、"This House believes that ~ / This House would ~ "という出だしになっていますが、この House は日本語では「衆議院」「参議院」「貴族院」の「院」という訳語が与えられています(つまりは、議会のことです)。

\*部活動として英語ディベートを楽しむ場合、特定のトピックについて調べることに重きを置くのであれば、一つ目の Policy Debate の形式が優れていると思います。その一方で、話すこと自体に重きを置くのであれば、2 つ目の Parliamentary Debate の諸形式で練習するのがおすすめです。

### ◆ 即興型での質問: Point of Information (POI)

パーラメンタリーディベートの流れをくむディベート形式での質問には、Point of Information(POI、ピーオーアイまたはポイと略称します)という名前が与えられています。POI の手順は:

- 1) 質問をしたい人は<u>まず席から立ち</u>「Point」と言って、質問をする許可を求めます。 \*別に指示がない限り、立ってから POI を求めてください。
- 2) スピーチをしている人は、「Yes, Please」と言って許可をするか、「No thank you」 または「Later, please (あとで)」と言って断ってください。
- 3) POI では、質問は 15 秒以内に終えないといけません。
- 4) POI に対して、もちろん答えることがスピーカーには期待されます。
- 5) 一回断られたら、15秒~30秒ぐらい間を置いてから再び試みて下さい。

以下にまとめられるように、POI は単なる質問ではなく相手の議論の弱点を指摘するものです。

#### ■ POI で指摘するべきポイント

【一番簡単な POI の表現】\*まずはこの2つを使えるようになれば十分です。

- How about ~? [~についてはどうですか?]
- ・Why do you think ~? 「どうしてあなたは~だと思うのですか?」

【少し難しい(時間的にも難しい)表現】

- ◇ 因果関係の飛躍を指摘する。
  - · You said A leads to B. However, that is just your imagination. Tell us more.
- ◇ 根拠のないただの意見を指摘する。
  - You said  $\sim$ , but that is just your opinion.
- ◇ 反証を述べる。
  - ・ You said ~ , but <反証となる例> . What do you think?

#### ■ POI 用表現集

- ◇ POI を求める
  - ・Point of information! / Point! \* 「ポイ!」とは言いません(日本ローカルなら最近は可能なようです)。
- ◇ POI を受ける・断る

[受ける場合] Yes, please / Go ahead

[断る場合] No thank you / Please take your seat / Later please / I will take your point later.

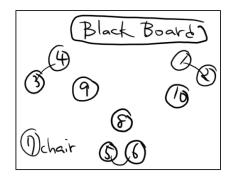
- ◇ POI の内容に対応する
  - Thank you for your point, but it is not [ relevant / true / important] because  $\sim$
  - $\cdot$  However, what you have said is not [ relevant / true / important] because  $\sim$
  - · Thank you for your question. That's exactly what I am going to tell you now.
  - · So, let me go back to my speech. (POI の内容から元のスピーチ内容に戻るときの表現)
  - I will explain it later in my speech. (何と言い返したらよいか思いつかなかったら、とりあえず こう言って流して下さい。残念ですが、沈黙してしまうよりはましです)

#### 3) Matchups

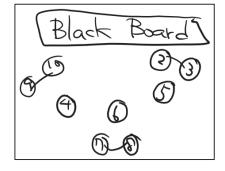
Starting next week, we will have two rounds for each class.

以下の通り、チームごとに座ります。各授業で座るテーブルを指定します。

	Round 1		
Table 1	$1\Rightarrow$ af	ffirmative	
Table 2	$2 \Rightarrow ne$	egative	
Table 3	3 ⇒ af	ffirmative	
	4 ⇒ ne	egative	
Table 4			
Table 5	5 ⇒ affirmative		
Table 6	$6 \Rightarrow$ negative		
Table 7	chairperson		
Table 8	Judge	table 5 & 6	
Table 9	Judge	table 3 & 4	
Table 10	Judge table 1 & 2		



	Round 2		
Table 1	chairperson		
Table 2	2 ⇒ affir	mative	
Table 3	$3 \Rightarrow \text{neg}$	ative	
Table 4	Judge	table 9 & 10	
Table 5	Judge table 2 & 3		
Table 6	Judge table 7 & 8		
Table 7	7 ⇒ affirmative		
Table 8	$8 \Rightarrow \text{negative}$		
Table 9	9 ⇒ affirmative		
Table 10	$10 \Rightarrow \text{negative}$		



試合 1時間目はランダムにテーブルを割り当てます。試合 2時間目以降は、勝ち数に応じて table を指定します。同じ勝ち数同士のチームはランダムでテーブルを指定します。

## \*以下は<u>肯定側チームが、否定側立論に対して対応するための表現集です。</u>

# ◆ For A2①: Questions for Confirmation on Negative Const. Speeches (A2 用①: 確認のための質問)

	· You think there is [ no / only a minor ] problem now	
P.S.	because Is that right?	
	<ul> <li>Why do you think the current situation is good?</li> </ul>	
_	Our plan will cause a problem [ as / by ]	. Is that right?
Link	· How will our plan cause a problem?	
Ser	You think this is a serious problem because	. Is that right?
Serious.	· Why is this a serious problem?	

## ◆ For A2②: Questions to Point out Weaknesses in Arguments (A2 用②: 議論の弱点を指摘する質問)

For all	'	t just your personal opinion? ]	
Link	You said if	] leads to [ , (then)	].
	But do you have any evidend how much difference do	ce? es it make?	

# ◆ For A3: Format for Summarizing Negative Const. Speeches (否定側立論 要約用フォーマット)

L	Let me summarize the negative constructive speech.				
Pre. Situ.	They said that  So, they think there is [ no / only a minor ] problem.				
Link	They said that if we introduce our plan,  [ there will be a problem / the situation will get worse ]  (↑現状で問題が存在しないと主張している場合) (↑現状の問題が悪化すると主張している場合) because .				
Serious.	They said this is a serious problem because				
That's all. Thank you.					

## 3) For A4: Format for Refuting Negative Constructive Speeches (否定側立論への反論用)

Let me refute what the negative side said.					
	They said we have no problem about  However, we already have that problem.				
Prese					
Present Situation	They said we have only a minor problem about				
ation	However, the problem is getting worse without our plan.				
	So, they failed to prove why our plan will uniquely worsen the situation.				
(Causal) Link	They said that   our plan will [ cause a problem / worsen the situation]  [ ] leads to [ ] .  However, this is				
	[ not true / not always true / not important / not relevant / the opposite ] because				
	They said this is a serious problem.				
Seriousness	However, this is				
	[ not true / not always true / not important / not relevant / the opposite ] because				
Т	That's all. Thank you.				

# Affirmative Side 用 表現集 (調査型/Policy Debate)

## \*以下は否定側チームが、肯定側立論に対応するための表現集です。

♦ For N2①: Questions for Confirmation (N2 用①: 確認のための質問)

	【聞き取れた場合】				
ij	• You think that . Is that right?				
Intro	【*非常用: <u>万が一</u> スピーチのトピックが聞き取れなかった場合】				
	What is the topic of your speech?				
	【聞き取れた場合】				
Prol	• You said and you think this is a problem. Is that right?				
Problem					
	<ul><li>What is the problem you want to solve?</li></ul>				
	【聞き取れた場合】				
Solu	• Your plan will solve the problem as . Is that right?				
Solution	【*非常用: 万が一どのように問題が解決されるか、聞き取れなかった場合】				
	· How will your plan solve the problem?				
	【聞き取れた場合】				
Importanc	• You think it is important to solve this problem because Is that right?				
rtanc	【*非常用: <u>万が一</u> どうしてその問題を解決することが大切か、聞き取れなかった場合】				
æ	Why is it important to solve the problem?				

lacktriangle For N2②: Questions to point out weakness in argument (N2 用②: 議論の弱点を指摘する質問)

	【根拠の無い意見が述べられた	場合】		
For all p	• You said			-相手の意見を引用)
	But, [ do you have	any evidence? / isn't it ju	st your personal opinior	າ? ]
	【議論の3要素のうちいずれた	)が不明な場合】		
parts	<ul> <li>Could you explain what is the problem you want to solve</li> </ul>			more details?
	how your plan will solve the problem		ve the problem	
		why it is important to	solve the problem	
	【因果関係に疑問のある内容か	「述べられた場合】		
	· You said [	] lead	s to [	].
	1 %	占詞句を入れます	↑ 名詞句を入れる	ます
S	You said if	, (th	en)	
Solution	1 女	を入れます	↑ 丈を入れます	
ion	do you have any evidence:			
	↑ 因果関係の存在が疑わしい場合			
	how much difference does it make?			
	1 €	]果関係を認めても、変化が殆ど丼	無いと疑われる場合	

## lacktriangle For N3: Format for making summary speech (N3 用: 要約スピーチ用フォーマット)

Let me summarize the affirmative speech.				
Problem	They said that  . They think this is a problem.			
Solution	They said that if we, we can solve this problem as			
Importance	They said it is important to solve this problem because			
That's all. Thank you.				

## lack For N4: Format for refutation (反論用フォーマット)

Le	et me refute what the affirmative side said.
Problem & Importance	They said we have a problem that  However, this is [ not a problem at all / just a minor problem ] (そどちらか運がます)  because
Importance	They said that their plan will solve the problem.  [] leads to [].  However, this is  [ not true / not always true / not important / not relevant / the opposite ]  because
TI	hat's all. Thank you.

# Negative Side 用 表現集 (調査型/Policy Debate)

#### ◆ First speaker (On the Affirmative ) / 1 人目 (否定側)

Hello everyone.			
Topic	The topic is $\sim $ . $$ I strongly support this statement.		
Argument	My argument is 〜. (出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)		
Closing	Therefore, I support this statement. Thank you.		

#### ◆ Second speaker (On the Negative ) / 2人目 (否定側)

Summary	y The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約).			
Refutation	However, this is			
	[ not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant ] because $\sim$ . Therefore, her (his) argument does not stand.			
Argument	ment Let me move on to my argument.			
	My argument is ~ (出来るだけ簡潔に否定側の議論を説明します)			
Closing	Therefore, I disagree with the statement. Thank you.			

#### ◆ Third speaker (On the Affirmative) / 3 人目の人 (肯定側)

Summary	The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約).			
Refutation However, this is				
	[ not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant ] because $\sim$ . Therefore, his (her) argument does not stand.			
Argument	Let me move on to my argument.			
	My argument is $\sim$ . (出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)			
Closing	Therefore, I support this statement. Thank you.			

#### ■ Point of Information

#### 【一番簡単な POI の表現】

- ・How about ~? [~についてはどうですか?]
- ・Why do you think ~? 「どうしてあなたは~だと思うのですか?」

#### 【POI を求める】

· Point of information! / Point!

#### 【POI を受ける・断わる】

[受ける場合] Yes, please / Go ahead

[断る場合] No thank you / Please take your seat / Later please / I will take your point later. 【POI の中身を聞いて、すぐに答えられないので後回しにする (そのまま答えないで済ますことも)】

・ I will explain it later in my speech. (\*沈黙してしまうよりはずっと良いです)

# 即興型/イギリス議会式 表現集 (Short Parliamentary Debate)

#### \*即興型用の表現は省略します。

### **Expressions for the chairperson**

- 1. Are you ready?
- 2. The affirmative team will deliver their first speech now.

[ 1.5 min ] (ring the bell or clap you hands at the end)

3. Now the negative team will ask questions.

[ 1 min ] (ring)

4. The negative team will deliver their first speech now.

[ 1.5 min ] (ring)

5. Now the affirmative team will ask questions.

[ 1 min ] (ring)

6. Now the negative team will summarize.

[ 1 min ] (ring)

7. Now the affirmative team will summarize.

[ 1 min ] (ring)

8. Now the negative team will give their refutation.

[ 1 min ] (ring)

9. Now the affirmative team will give their refutation.

[ 1 min ] (ring)

10. Now, all speeches are over. Thank you for your cooperation. (applause) The judges will decide the winning team. They have two minutes to decide.

[ 2 min ] (ring)

#### Chairperson 役の人は、judge の人から投票用紙(ballot sheet)を受け取ります。

Judge は、試合終了から2分以内に、投票用紙を提出します。

(勝敗の結果は、英語係さんが集計して後日発表します)

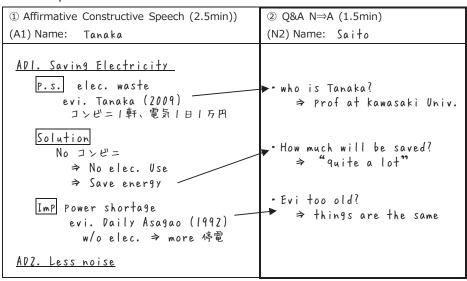
\*ジャッジが個別に勝敗を言うことはありません。

## ■ [Sec. 3] Using flow sheets / フローシートの使い方

## ■ [Step 1] Watching other teams' debate

Teams in your class are going to have debate matches in turn. When you are not debating, you will take notes with a flow sheet and decide the winning team. As for the flow sheet, take a look at the example below:

#### [Example of Flow Sheet]



#### Tips on Using Flow Sheets

- ① Use abbreviation(e.g. Present Situation ⇒ P.S.) and Japanese if necessary. 略語を使う。また必要であれば日本語でノートを取る。
- ② Draw arrows between relevant statements.関係する発言を、矢印で結ぶ。
- ③ Use different colors to distinguish the affirmative side and the negative side. 肯定側、否定側の発言を区別するために、それぞれに異なった色のペンを使う。

Note that taking detailed notes with flow sheets are recommended only when you are audience. Debaters should focus only on what is relevant to fulfill his or her speaker role. フローチャートを使って詳細なノートを取ることが望ましいのは、審判や観客の場合です。ディベーターは、あくまで自分の役割を果たす上で必要な最低限の内容だけメモを取ることが望ましいです。

## ■ [Step 2] After You had Debate

You are to debate twice on the same topic. There are many things you can only learn from actually doing debate. With the insight, prepare for and enjoy the second match. 試合を通してしか学べないディベートのスキルはたくさんあります。1回目の試合で学んだことを踏まえて、2回目の試合に臨んで下さい。

20

#### ■ [Sec. 4] Adjudication (Judging)] / 勝敗を決める

競技ディベートは一種のゲームであり、それに従った勝敗の決め方があります。以下では、その勝利チームを決める上での大まかなルールの説明をします。



■ 勝敗を決める上での大原則 : 功利主義 (Utilitarianism)

「政策を採った場合、Advantage (AD)と Disadvantage (DA)、どちらの方が大きいか」

⇒ メリットがより大きければ政策を採り(=肯定側の勝ち)、逆であれば政策は否決される(=否定側の勝ち) e.g. 政策により防げる犯罪数 vs. 政策により新たに発生する犯罪数

#### ■ その他の原則

- ・勝敗は試合の中で述べられたことだけを根拠に決めて下さい。
- ・英語のうまさは勝敗の根拠にはなりません(英語を含めて伝え方が上手であれば、その結果、言った内容もとても分かりやすいはずです。勝敗は内容で決めて下さい)。
- ・ディベートでのジャッジは、偏見のない、社会常識を持った市民です。専門知識は要りません。

#### ■ 勝敗チームを決めるプロセス

#### [Step 1] Constructive Speech

- ・立論スピーチを聞いた時点で、まずそれぞれの、デメリット自体の強さを以下の計算で考えます: 起こりそうな確率 × その重要性・価値 = Advantage・Disadvantage の強さ
- ・そして、AD と DA を、<u>強さに従って順序づけします</u>。一番強い AD または DA を出している方の チームを、この時点での勝利チームとします(まだ引き分けも可)。

#### [Step 2] Refutation (Attack Speech)

・AD または DA の、〈Problem または Present Situation〉 〈Solution または Link〉 〈Importance または Seriousness 〉 のいずれかが、決定的に崩された、疑問が生じた場合、その「議論は弱められた」として順位を落として下さい(その結果、勝ちチームも替わり得ます)。

#### 【Step 3】最終的な勝敗の決定

- ・一番強い議論を出していた方を勝ちにする
  - ⇒ <議論が同程度なら> より的確な Refutation をした方
    - ⇒ <Refutation が同程度なら> 最も印象的な例、証拠を出していた方
      - ⇒ <例・証拠が同程度なら> より分かりやすい summary をしていた方

21

- ⇒ <Summary が同程度なら> より質問を上手にしていた方
- \*即興型のディベートの勝敗の決め方は、本質的には調査型のそれとは異なりません。 上記のプロセスの【Step 3】を踏まえて勝敗を出してください。

AFFIRMATIVE TEAM NEGATIVE TEAM
[] vs []
I vote for the [ affirmative / negative ] team 企 勝ちにするチームを〇で囲む
• the name of the winning team: [ ]
[The Reason for the decision]
Check only one box below:
• the winning team provided a better argument. [ ]
• the winning team provided better refutation. [ ]
<ul> <li>the winning team provided better examples or evidence. [</li> </ul>
• the winning team provided better summary. [ ]
• the winning team asked better questions.
Round [ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 ] Date: [
AFFIRMATIVE TEAM NEGATIVE TEAM
AFFIRMATIVE TEAM NEGATIVE TEAM
AFFIRMATIVE TEAM  [ ] vs [ z  I vote for the [ affirmative / negative ] team
AFFIRMATIVE TEAM  [ vs [ z  I vote for the [ affirmative / negative ] team  ① 勝ちにするチームを〇で囲む
AFFIRMATIVE TEAM  [
AFFIRMATIVE TEAM  [ vs [ z  I vote for the [ affirmative / negative ] team
AFFIRMATIVE TEAM NEGATIVE TEAM  [
AFFIRMATIVE TEAM NEGATIVE TEAM  [
AFFIRMATIVE TEAM  「 「 「 「 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」

----

Round [1/2/3/4/5/6/Extra] Affirmative:[ ] Negative:[	② Refutation (1min) (N3) Name:	® Refutation (1 min) (A3) Name:	
Round [1/2/ Affirmative:[	② Q&A N⇒A (1min) (N2) Name:	⊕ Q& A⇒N (1min) (A2) Name:	
English Debate Flowsheet	Affirmative Constructive Speech (1.5min) (A1) Name:	Negative Constructive Speech (1.5min) (N1) Name:	

# ■ [Sec. 5] 試合の記録

対戦記録	禄メモ: ここでは試	は合した相手とその	勝敗・学んだこ	とをメモしよう。	
第( )	試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝敗の		:		()月(	)日
【今回の	)反省・学んだこと・	楽しかったこと】			
第( )	試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝敗の		:		( )月(	<u>)⊟</u>
【今回の	)反省・学んだこと・	楽しかったこと】	-		
第( )	試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝敗の		:		( )月(	)日
【今回の	)反省・学んだこと・	楽しかったこと】	-		
第( )	試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝敗の		:		( )月(	)日
【今回の	D反省・学んだこと・	楽しかったこと】	=		

第(	)試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝敗	相手のチーム名 なの理由】	:		( )月(	_)日
<b>【</b> 今回	の反省・学んだこと・	楽しかったこと】			
第(	)試合: 自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝則	相手のチーム名 対の理由】	:		( )月(	)日
<b>【</b> 今回	3の反省・学んだこと・	楽しかったこと】			
第(	)試合:自分たち [	Affirmative /	Negative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝則	相手のチーム名なの理由】	:		( )月(	_)日
【今回	回の反省・学んだこと・	楽しかったこと】			
<i>pp</i> /	\=\^ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	A.CC: 1: /	N 7	T// 0.6   D   1	1
第(	)試合: 目分にち [	Affirmative /	inegative ]	自分の Speaker Role: [	]
【勝則	相手のチーム名 なの理由】	:		( )月(	)日

## Can-do Lists on Debate (Critical Thinking) Skills

1年間を通して英語で意見を言い交わす練習をしました。4月の時点と比べて、どんなスキルが身についたでしょうか。以下のチェックリストをマークして見てください。

【A】相手の意見を適切に理解できる。

(1) ある発言を聞き、それが事実を述べているのか、それとも意見であるのか区別出来る。 □ □ ② 数分程度の英語のスピーチのノートを取ることが出来る。 □ □ □ (2) 数分程度の英語のスピーチのノートを取ることが出来る。 □ □ □ (4) 相手の発言を聞いて、その中で述べられている意見と、その根拠を把握できる。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □								
(2) 数分程度の英語のスピーチのノートを取ることが出来る。			Before	After				
(3) 相手の発言を聞いて、その中で述べられている意見と、その根拠を把握できる。	(1)	ある発言を聞き、それが事実を述べているのか、それとも意見であるのか区別出来る。						
(4) 相手の発言を聞いて、不明な点について質問ができる。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	(2)	数分程度の英語のスピーチのノートを取ることが出来る。						
(5) 相手の発言を聞いて、それを簡潔に要約できる。	(3)	相手の発言を聞いて、その中で述べられている意見と、その根拠を把握できる。						
B 自分の意見を分かりやすく伝達できる。	(4)	相手の発言を聞いて、不明な点について質問ができる。						
Before   Aftromation	(5)	相手の発言を聞いて、それを簡潔に要約できる。						
Before   Aft.	[D]	白公の音目を公かりやオノに表できる						
(1) 身近な事柄に関する自分の意見を、理由を含めて人に伝えられる。         □           (2) Introduction / Body / Conclusion の構成を踏まえて作文・スピーチできる。         □           (3) アイコンタクト、ジェスチャー、声の大きさに注意してスピーチできる。         □           (4) 聞き手がノートを取りやすいように、話の流れの道しるべとなる語を用いられる。         □           (5) 具体例、専門家の意見、または数量データを用いて意見の根拠を補強できる。         □           (6) ルールに従い、適切に資料を引用することができる。         □           (7) 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。         □           (9) 相手からの反論を受け、自らの意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。         □           (10) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。         □           (4) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。         □           (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。         □           (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。         □           (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。         □           (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。         □		日ガの息見をガかりですく仏達とさる。	Refore	After				
(3) アイコンタクト、ジェスチャー、声の大きさに注意してスピーチできる。       □         (4) 聞き手がノートを取りやすいように、話の流れの道しるべとなる語を用いられる。       □         (5) 具体例、専門家の意見、または数量データを用いて意見の根拠を補強できる。       □         (6) ルールに従い、適切に資料を引用することができる。       □         【C】考えを伝えあうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。       □         (1) 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。       □         (2) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。       □         (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。       □         (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         [D】考える上で必要な情報を入手することができる。       □         [D] 考える上で必要な情報を入手することができる。       □         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(1)	   身近な事柄に関する自分の意見を、理由を含めて人に伝えられる。						
(4) 聞き手がノートを取りやすいように、話の流れの道しるべとなる語を用いられる。       □         (5) 具体例、専門家の意見、または数量データを用いて意見の根拠を補強できる。       □         (6) ルールに従い、適切に資料を引用することができる。       □         [C] 考えを伝えあうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。       □         (1) 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。       □         (2) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。       □         (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。       □         (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         [D] 考える上で必要な情報を入手することができる。       □         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(2)	Introduction / Body / Conclusion の構成を踏まえて作文・スピーチできる。						
(5) 具体例、専門家の意見、または数量データを用いて意見の根拠を補強できる。 □ □ □ (G) ルールに従い、適切に資料を引用することができる。 □ □ □ (C) 考えを伝えあうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。 □ □ 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。 □ □ □ (1) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。 □ □ □ (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。 □ □ (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。 □ □ □ (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。 □ □ □ (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。 □ □ □ (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。 □ □ □ (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。 □ □ □ (1) 考える上で必要な情報を入手することができる。 □ □ □ (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。 □ □ □ □ (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。 □ □ □ □ (1) 「日本的に関心を持っている。 □ □ □ □ (1) 「日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、	(3)	アイコンタクト、ジェスチャー、声の大きさに注意してスピーチできる。						
(6) ルールに従い、適切に資料を引用することができる。 □ □ □ 【C】考えを伝えあうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。 □ □ 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。 □ □ (2) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。 □ □ (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。 □ □ (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。 □ □ (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。 □ □ (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。 □ □ (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。 □ □ □ 考える上で必要な情報を入手することができる。 □ □ 目	(4)	聞き手がノートを取りやすいように、話の流れの道しるべとなる語を用いられる。						
【C】考えを伝えあうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。       Before Afte         (1) 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。       □         (2) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。       □         (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。       □         (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       □         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(5)	具体例、専門家の意見、または数量データを用いて意見の根拠を補強できる。						
Before   Afte	(6)	ルールに従い、適切に資料を引用することができる。						
Before   Afte								
(1) 相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。       □         (2) 相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。       □         (3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。       □         (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □		考えを伝えのうことで、自分の考えや集団の考えを発展させられる。 	Roforo	After				
(3) 相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。       □         (4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(1)	   相手の意見に対して、簡潔に反論を行える。	Deloie					
(4) 相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。       □         (5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(2)	   相手からの反論を受け、自らの意見の補足説明が行える。						
(5) 相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。       □         (6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(3)	│ │相手と自分の意見の確からしさを、根拠の強さから比較することができる。						
(6) 集団で解決するべき課題を確認できる。       □         (7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(4)	   相手の意見のうち、同意できる部分を客観的に把握できる。						
(7) 課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。       □         【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(5)	   相手と自分の意見の違いを、幾つかの争点に要約できる。						
【D】考える上で必要な情報を入手することができる。       Before Afte         (1) 時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □	(6)	集団で解決するべき課題を確認できる。						
Before   Afte	(7)	課題解決における優先事項を把握し、提示する事ができる。						
Before   Afte								
(1)       時事問題に関して日常的に関心を持っている。       □       □	(D)	考える上で必要な情報を入手することができる。	D-ć	۸.٤٠				
	(1)	中市明節に関して口労めに関うたけっていて	Before	After				
(2)   特定の論題に関してリサーチを行える。								
	(2)	特定の論題に関してリサーチを行える。						





定価: みんなの努力と批判的思考力

発行: S.A.D. Works



A New Introduction to Debating in English Part 3: Enjoying Debate